

WORKSHOP ワークショップ

申込期間 2/1(水)～各講座開催の10日前まで。(残席がある場合は、2日前まで受付)

※1申込3名まで。申込多数の場合は抽選。(当落は各講座開催1週間前までにメール/FAXで通知します)
※参加料は当日受付でお支払いください。

申込方法 ① WEB フォーム (<https://www.sakai-bunshin.com/event/apws2022/>)

右の二次元コードから各プログラムのWEBフォームにアクセスし、必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

② FAX (072-228-0115)

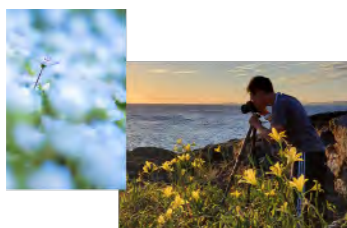
参加者全員のお名前(ふりがな)、(同伴される保護者のお名前)、年齢、住所、電話番号、FAX番号、希望するワークショップを記入のうえ、お申し込みください。



ワークショップの詳細、WEB申込はこちらから

1 脱オート撮影！カメラまるっと講座

初心者OK。カメラ設定から撮影・加工まで知識と実践で学ぼう



3/4 ⊕ 14:00～(約1時間半)

さかい利晶の杜 講座室(堺市堺区宿院町西2丁1-1)

講師	西本 裕貴 (写真)	対象	中学生以上
参加料	1人 500円	持ち物	カメラ(一眼レフ/ミラーレス推奨。コンパクトデジタルカメラでもOK。)
		定員	10名

2 墨流し体験ワークショップ

伝統技法「墨流し」でしおりやブックカバーをつくろう



3/11 ⊕ 13:30～(約1時間)

大小路五間(堺市堺区市之町東2丁2-12)

講師	南呂 (書)	対象	小学生以上
参加料	1人 1,000円	定員	10名

3 オモテとウラから描く日本画体験ワークショップ

絹に表と裏の両方から膠と岩絵具で彩色する日本画の技法を体験しよう



3/18 ⊕ 13:30～(約2時間・休憩あり)

まち家カフェ Sacay(堺市堺区甲斐町東1丁2-18 堺山之口商店街内)

講師	吉江 寛 (日本画)	対象	小学生以上(小学校低学年は保護者同伴で)
参加料	1人 2,000円	定員	20名

SAKAI

さかいアートパワー - 堺市新進アーティストバンク作品展 -

ART

POWER

2023.3/4 SAT → 18 SAT
9:00 - 18:00
※最終入館 17:30

さかい利晶の杜 2F 企画展示室
[入場無料]

※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」は、観覧券(有料)が必要です。

つながる、ひろがる、若手のちから
出展者によるワークショップも同時開催！



Nodoka Nakamura



Yuki Nishimoto



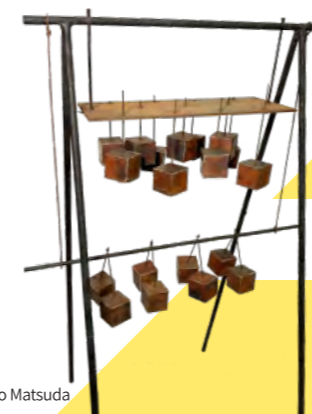
Hiroshi Yoshie



Nanro



Shiori Mukai



Tomoko Matsuda

ギャラリートーク

南呂(書) × 西本裕貴(写真) × 吉江寛(日本画)

3/18 ⊕ 17:00 - 17:30

参加無料・申込不要
さかい利晶の杜 1階ロビーに
お集まりください。

SAKAI ART POWER さかいアートパワー

- 堺市新進アーティストバンク作品展 -

- 【主催】 公益財団法人 堺市文化振興財団
【共催】 さかい利晶の杜
【お問合せ】 ・内容について
公益財団法人堺市文化振興財団
TEL 072-228-0880(平日9:00～17:30)
・展示会場について
さかい利晶の杜 TEL 072-260-4386
(第3火曜を除く 9:00～18:00)

作品展の詳細はこちら



・新型コロナウイルス感染拡大状況に応じた「感染拡大防止対策」を実施しております。
・本展覧会は自由都市堺文化芸術まちづくり条例第10条「文化芸術に親むることができる環境の整備」および
第2期堺文化芸術推進計画の重点的施策1-2「すべての人が文化芸術を享受できる機会の充実」に基づき実施しています。

【主催】 公益財団法人 堺市文化振興財団

【共催】 SAKAI RIKYO MORI さかい利晶の杜 Sakai Plaza of Rikyo and Akiko



立体造形

中村 和可 (なかむら のどか)

発泡スチロールや樹脂、スカルピー粘土、土粘土など様々な素材を用いて人間関係のややこしさや自身が生活の中で思う言葉にできない気持ちを白マットの人間のような形の中で表現しています。現在は主に公募展や展示会に作品を出展しつつ、雑貨販売も手掛けています。



立体造形

松田 朋子 (まつだ ともこ)

制作の手を離れた後にも、作品は一定の姿を留めているわけではありません。少しずつ素材を腐食させながら酸化し続け、風などの振動を受けては揺れ、光が射せば影を落とします。静止することなく在り続ける作品について、目に見えている姿だけではなく、内側の部分でも私と作品の間にはかすかな関わり合いが続いているような印象があります。それらの余韻や余白のようなものを大切にしながら制作をしています。



書

南呂 (なんろ)

戦後日本美術史、特に抽象絵画と前衛書についての研究をしています。アーティストとしては茶室や、書、陶芸など日本の美的な表現を再解釈し、どこか懐かしいけど、新しい、そんな作品を制作するため日々精進しています。



写真

西本 裕貴 (にしもと ゆうき)

初めて一眼レフのシャッターを押してから約3年。当初は登山や旅の記録として写真を撮っていましたが、美しい景色に出会っていく度に、どうすれば美しく景色を残せるのか、どうすれば自分の感動を他人に味わってもらえるのかと考え始めました。そこから風景写真という分野に興味を持ち、現在は仕事が休みになると、日本各地の春夏秋冬を追い求め、厳冬の雪山から水中の生物など、幅広い風景を撮影しています。

染色

向井 詩織 (むかい しおり)

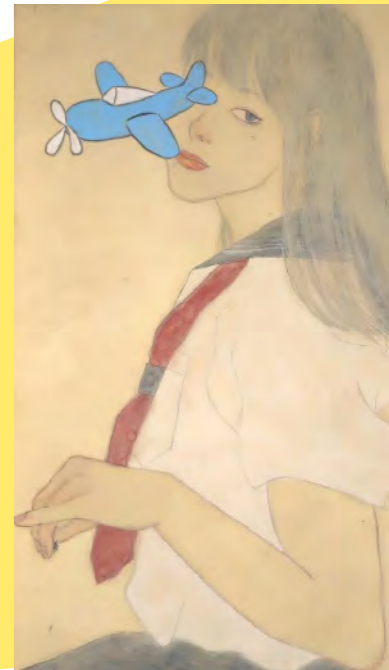
インドの西の果て、カッチ地方のアジュラクプールで、天然染料のブロックプリントをしています。本来は、ムスリムだけ男だけの工房ですが、テキスタイルアーティストとして単身で乗り込み、従来にない、この技法ならではの模様を表現。日本では、制作と展示活動をベースに、ワークショップやトークショーなどブロックプリントを広める活動をしています。



日本画

吉江 寛 (よしえ ひろし)

独特の色味と存在感が好きで、画材は天然岩絵具を中心に使っています。儂い夢やくだらない妄想のようなものをテーマにすることが多いです。大学を出て文化財修復の仕事をした後、現在は農業を手伝いながら絵を描いています。仕事での経験も制作に活かしていけたらと思っています。今回は和紙に描いたものと絹に描いたものがあります。質感や色味のちがいを感じながら見ていただくと嬉しいです。



芸術がもっと身近になる！

堺市新進アーティストバンク美術部門には、毎年秋に開催される公募展「堺市展」の入賞者が登録しており、作品制作の傍ら、堺市内の学校園等でワークショップを行っています。本展は、アーティストと接し、また作品を通じて、芸術をより身近に感じていただきたいという思いで開催する作品展です。堺市内外で活動する若手アーティストの作品を体感しに是非さかい利晶の杜へお越しください。同時開催のワークショップとギャラリートークもお見逃しなく！

堺市新進アーティストバンク

「堺市新進アーティストバンク」は、地域のイベントや学校園などの身近な場所へ、生演奏やワークショップをお届けしています。堺市新人演奏会の成績優秀者と堺市展の入賞者である登録アーティストを、ご希望にあわせてご紹介します。詳しくは公式サイトをご覧ください。

<https://www.sakai-bunshin.com/artistbank/>



堺市新進アーティストバンク

検索